

愛媛大学土木海洋会中国支部 令和元年度活動報告

令和 2 年 8 月 29 日
愛媛大学土木海洋会中国支部

1. 令和元年度活動実績

(1) 定時総会

- ア. 開催日時：令和元年 8 月 10 日（土）
1800～2000
- イ. 場 所：個室居酒屋鍛冶二丁広島駅
新幹線口店（広島市）
- ウ. 参加者数：16 名（欠席返答 37 名 内
議長委任 31 名）
- エ. 主要議題：
(ア) 平成 30 年度決算・事業報告、令和元年度予算・事業計画案



(2) 本部総会参加

- ア. 開催日時：令和元年 8 月 24 日（土）1500～
- イ. 参加者数：2 名（河野支部長、伊藤幹事）

(3) 交流会（広島）

- ア. 開催日時：令和 2 年 2 月 4 日（土）1800
～2000
- イ. 場 所：三代目網元さかなや道場
広島駅北口店（広島市）
- ウ. 参加者数：20 名（欠席返答 21 名）



(4) 交流会（山口）

- ア. 開催日時：令和 2 年 2 月 29 日（土）
1800～2000
- イ. 場 所：個室居酒屋九州自慢徳山店
（周南市）
- ウ. 参加者数：5 名（欠席返答 35 名）



(5) 決算・活動概要

令和元年度決算の概要としては、添付資料のとおり 3,274 円の赤字となりました。当初予算では約 16,000 円の赤字を想定していましたが、8 月開催の支部定時総会（16 名）、2 月の広島交流会（20 名）、山口交流会（5 名）と、例年になく多くの会員の方にご参加頂いたにも拘わらず、山陰での開催ができなかったこともあり、想定したより懇親会費用がかからなかったためと考えられます。なお、赤字決算ではありますが、前年来の繰越金が 50 万円弱あることから運営上問題はなく、さらなる活動活発化のために効率的に使っていく必要があります。また、参加者が増えてきた傾向は、支部活動の活性化に努力してきた結果であると前向きに捉え、引き続き活動の継続に努力して参ります。

定時総会は広島（個室居酒屋 鍛冶二丁 広島駅新幹線口店）で 8 月 10 日（土）

に開催しました。総会には 16 名の方が出席されました（欠席 37 名、委任 31 名）。河野支部長の挨拶で始まり、会則に従って支部長が議長に就き、決算・事業報告、予算・事業計画について審議し、満場一致で可決されました。開催時期が本部総会の直前の盆休み初日ということもあり、初参加の方もおられ盛会となりました。

令和 2 年 2 月 4 日、例年どおり広島での新年会を兼ねた交流会を実施しました。今回の広島交流会は、ここ数年で最多の 20 人の方々にお集まりいただき、盛大に開催することができました。交流会は、18 時の定刻から開始し、最初に河野支部長からご挨拶頂き、母校の近況や校友会、工業会の動向など説明頂きました。乾杯の後、テーブルのあちこちで昔話や近況などの話で花が咲きました。特に今回は、大先輩でいらっしゃる、昭和 38 年鉱山卒の宗片さんにも遠路三次からご参加頂き、様々なお話を聞くことができとても楽しい会となりました。20 人規模になると居酒屋での開催が手狭になってきたこともあり、今後参加者が増えれば、宴会場での開催も検討することとしました。最後は、店舗入り口で記念撮影して解散しました。

広島での新年会を開催した後の 2 月 29 日（土）、2 年ぶりに山口（周南市）での交流会を開催しました。新型コロナウイルスの影響による欠席もあり、5 名での開催となりました。なお、工業会山口支部設立のお話もあったことから、今回は森野数博先生（院機械）にも来賓としてご参加頂きました。定刻の 18 時より、幹事の國富より少しご挨拶させて頂き、乾杯の後、支部長の河野さんから工業会の件などお話を頂きました。こうした同窓会の意義や学生時代の話、お世話になった先生方の話、仕事の話、日向爛のお話など、少数故にとっても楽しく、密な交流を図ることができました。最後は恒例の記念撮影をして、解散となりました。

2. 令和 2 年度活動予定

(1) 定時総会（開催済み）

- ア. 開催日時：令和 2 年 7 月 25 日（土）1130～1230
- イ. 場 所：ガスト国泰寺店（広島市）
- ウ. 参加者数：4 名（欠席返答 40 名 委任 40 名）
- エ. 主要議題：令和元年度決算・事業報告、令和 2 年度予算・事業計画案

(2) 本部総会参加

- ア. 開催日時：令和 2 年 8 月 29 日（土）1500～
- イ. 参加者数：2 名（支部長、幹事長）（状況により欠席の可能性）

(3) 交流会等開催予定

- ア. 7 月 25 日 定時総会（広島）（開催済）
- イ. 8 月 29 日 本部総会（支部長、幹事長）（状況により欠席の可能性）
- ウ. 10 月 交流会（島根・鳥取）
- エ. 11 月 交流会（岡山）
- オ. 2 月 交流会（広島）
- カ. 山口については状況により年度内に実施を検討

(4) 予算・活動予定概要

支部活動の活性化を目的とし、広島県外での交流会の実施を継続します。ただ、鳥取、島根での開催については、これまでのメールや葉書による案内では、参加者

が集まりにくいことから、支部会員の個人的なつながりから直接案内頂く方法など、実際に開催できるよう具体的な方法を検討したいと考えています。

今年度も交流会の開催等を予定していますが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえながら、開催の是非も含めて検討して参ります。

以上の事業計画に基づき、令和2年度予算は、懇親会経費として約15万円、役員旅費等補助金2万円など、支出約18万円を予定しております。収入については、本部補助金と参加費収入で、約18万円を見込んでいます。結果、約3000円の黒字を見込みとしております。

3. 表彰推薦者

本年度は該当ありません。

以上